

令和2年6月17日

有効性評価・フォローアップ訪問調査時の新型コロナウイルス感染予防対策について

千葉県障害者就労事業振興センターは、新型コロナ感染予防対策として、以下の対応を実施します。

- 1) 評価者全員、毎日検温を行ないます。37.5℃以上の発熱や、咳、だるさなどの症状が多少でも ある場合は、自宅待機とします。
- 2) 評価者の家族、同居人に発熱や風邪症状がある場合も、症状が治まるまで、自宅待機とします。
- 3) 評価者は訪問時、マスク着用、手洗い、手指消毒を徹底します。
- 4) 3密(密閉、密集、密接)の回避を徹底します。
 - ① 密閉の回避:会議室や評価実施場所の換気等の実施、密閉の回避をお願いします。
 - ② 密集の回避:評価者は3名、訪問は1名もしくは2名で実施します。会議室や相談室の大きさも考慮した対応をいたします。
 - ③ 密接の回避:見学、場面観察等ではソーシャルディスタンスを維持します。
- 5) 個別面談等については、事業所と話し合いにより実施の可否を判断します。
- 6) 事業所と相談し状況に合わせて日時、場所、評価方法等を柔軟に適応させ、適切な有効性評価、フォローアップを実施します。